



練馬区立関町北小学校スクールカウンセラー 曾我部 和広

10月はディスレクシア月間です。

皆さんは「ディスレクシア」という言葉をご存知ですか。

ディスレクシア月間とは

ディスレクシアは生まれつき、大脳の機能の問題で、読み書きが正確にまたはすらすらとできない症状です。日本語では人口の8%がそうであるとわかっています。(※1)

ディスレクシアの人は文字の読み書きの困難さを除けば、多くの分野で優れたものがあるにもかかわらず、本来の力を発揮できないまま不登校になったり、社会活動が制限されたりしています。(※2)

認定NPO法人エッジでは、ディスレクシアの啓発支援活動を20年以上続けていますが、まだ正しい理解やサポート体制が社会全体に充分には根付いていません。

そこで、国内でディスレクシア啓発支援に関わる主要5団体が連携して、毎年10月をディスレクシア啓発月間としてキャンペーンを行います。(※3) (NPO法人エッジのホームページから引用)

※1 日本語で8% (Uno et. al. 2009. Reading and Writing.)。日本語話者において英語で困難さが顕著に出る人は少なくないがその統計は現在ない。

※2 不登校は約25万人いるといわれるが、LDの35%が小学校で、60%が中学校で不登校を経験する。(鳥取県の調査では不登校児童の約35%、不登校生徒約60%が学習障害であることが示されています。(小枝, 2002))

※3 国連でディスレクシアの日を10月に制定する働きかけがあります。

どの学校にも、ディスレクシアの可能性があるとされるお子さんがクラスに2~3人はいます。

私も助言した、読み書き障害の「ディスレクシア」を体験できる無料アプリ「読めてる?」をご紹介しますので、是非一度体験してみてください。公式サイト <https://open-dna.jp/yometeru/>

無料で視聴できるプログラムが、大阪医科薬科大学LDセンターのホームページから申し込みます。とてもわかりやすく解説されていますので、是非ご視聴ください。

ディスレクシア月間 特別講演 GO RED FOR DYSLEXIA

再配信 本講演は、2023年度の再配信です

**ディスレクシアを知ろう！
—基本知識と教育支援—**

配信期間 10/1(火)~10/31(木) 10:00 22:00

講演時間 約120分 参加費 無料

講師 藍野大学医療保健学部 若宮 英司 先生
大阪府教育委員会インクルーシブ教育推進室 山田 充 先生
大阪医科薬科大学 小児高次脳機能研究所・LDセンター 奥村 智人 先生

司会 大阪医科薬科大学 LDセンター 奥村 智人 先生

申込み締切り 10/28(月) 13:00 大阪医科薬科大学 LDセンター Web講演会 2024年度

ディスレクシア月間 特別講演 GO RED FOR DYSLEXIA

ディスレクシアを知ろう！—各年代で理解する・支える—

大阪特別支援教育専門家チーム

小中学生の読み書き困難の理解と支援 森田 安徳 先生
信州大学教育学部

高校・大学生の読み書き困難の理解と支援 高橋 知音 先生

コメンテーター
藍野大学医療保健学部 若宮 英司 先生
大阪医科薬科大学 小児高次脳機能研究所・LDセンター 奥村 智人 先生

参加費 無料

配信期間 10/1(火)~10/31(木) 10:00 22:00

講演時間 約120分 参加費 無料

対象 当事者・保護者 児童・生徒の指導をされている教員・指導者など

申込み締切り 10/28(月) 13:00 大阪医科薬科大学 LDセンター Web講演会 2024年度

教育相談の申し込み方法

直接またはお電話で、副校長・担任・養護教諭・スクールカウンセラーにお申込みください。

関町北小学校 電話：03-3920-1027

相談枠：①9:35 ②10:40 ③11:30 ④13:40 ⑤14:30 ⑥15:30 ⑦16:30

1回45分が基本です。枠外は、ご相談ください。勤務時間：9:30~18:00

9月・10月の出勤予定日 曜日固定ではなく、月曜日、金曜日の変則になります。

10月4日(金), 7日(月), 25日(金) 11月1日(金), 11日(月), 18日(月), 11日(月)